

経理・財務ご担当者、決算書にご関心のある皆さま向け

—— 現預金・借入の適正値を理解する！キャッシュ・フロー計算書を読みこなす！ ——



1日で良く解る！財務管理とキャッシュ・フロー計算書

開催日：2021年3月16日(火) 10:00~17:00

会場：大阪銀行協会 別館3階(11号室)

講師：望月公認会計士事務所 もちづき あきひこ
望月 明彦 氏
公認会計士

略歴：

早稲田大学卒業。慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了(MBA)。大手都市銀行に入社。監査法人トーマツ勤務を経て、上場企業2社にて経営企画部長。その後アーンストアンドヤング(日本法人)にてM&Aのアドバイザー業務を行い、2010年に望月公認会計士事務所を開業。日本公認会計士協会 東京会 研修委員会 副委員長('10-'14年) 経済産業省コンテンツファイナンス研究会 委員('02-'03年)

◆特色

企業にとって、キャッシュをいくら持ち、借入をどの程度におさえるか、という財務管理は極めて重要です。

本セミナーでは、財務管理の基本である、キャッシュと借入の適正値の考え方のほか、運転資金やキャッシュ・コンバージョン・サイクルなど、財務管理の重要論点を、演習を交えて解説します。

また、P/LやB/Sは読めても、キャッシュ・フロー計算書はよく分からない、という方が多いようです。本セミナーでは、上場企業のキャッシュ・フロー計算書をサンプルに、その読み方や構造について解説します。また非上場企業でも簡単に作成できる、簡便的なキャッシュ・フロー計算の作り方についても説明します。

なお、本セミナーは、P/LとB/Sをある程度分かる方を対象にしていますのであらかじめご了承ください。

◆カリキュラム

※録音・録画をご遠慮下さい。

I 財務管理 編

1. 黒字倒産が起こる理由

- (1) 黒字倒産はなぜ起きるのか？
- (2) なぜ利益とキャッシュが一致しないのか？

2. 現預金の適正値の考え方

- (1) 現預金が多いと何が問題なのか？
- (2) 現預金の適正値の考え方

3. 借入の適正値の考え方

- (1) 借入が少ないと何が問題なのか？
- (2) 借入が多すぎるか？負債月商倍率の考え方
- (3) 借入が多すぎるか？債務償還年数分析の考え方

4. 運転資金とキャッシュ・コンバージョン・サイクルの基本

- (1) 運転資金の意味は？
- (2) なぜ売上が拡大すると運転資金が増えるのか？
- (3) なぜ現金商売はつぶれにくいのか？
- (4) キャッシュ・コンバージョン・サイクルの意味は？

II キャッシュ・フロー計算書 編

5. 「3つのキャッシュ」の流れを読み取る

- (1) キャッシュ・フローの理想形は？
- (2) キャッシュ・フローから成長ステージを見極める

6. 「キャッシュ・フロー計算書」の実物を見てみる

- (1) キャッシュ・フロー計算書を読むときの大原則
- (2) キャッシュ・フロー計算書を読んでみる

7. 「キャッシュ・フロー計算書」の構造を理解する

- (1) 資金調達したらどうなる？
- (2) 固定資産を購入し、減価償却したらどうなる？
- (3) 商品を掛けで仕入れ・売ったらどうなる？
- (4) 簡易版のキャッシュ・フロー計算書の作成【演習】
- (5) キャッシュ・フロー計算書の基本的な分析手法を理解する

8. 粉飾して利益を増やしても、キャッシュ・フローは増えないのか？

- (1) 減価償却費を減らしたらどうなるか？
- (2) 架空売上を計上したらどうなるか？

— 必ず電卓をご持参ください —

受講料

会員…24,200円 一般…31,900円

*参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。

一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。

*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、原則受講料全額をいただきます。なお、感染症拡大の影響、または、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合がございます。

りそな総研ビジネスセミナー FAXお申込み廃止のお知らせ

お客様の個人情報保護とペーパーレス化のために、FAXによるお申込みを廃止しました。

お手数料をおかけいたしますが、弊社HPからのお申込みをお願いいたします。

1. セミナー申込URL <https://www.rri.co.jp/seminar>

りそな総研セミナー

検索

2. 会員の方は、会員番号・パスワードをご入力いただくとスムーズです。

3. お申込み方法、会員番号・パスワード等、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：りそな総合研究所 研修セミナー部(大阪) 06-6258-8806